



New! 椅子



次に椅子です。以前の椅子は背もたれがないタイプのものでした。

ご利用者の高齢化に伴い、背もたれの付いた椅子のニーズが増え、背もたれのあるものに変えました。新しい椅子に座ると作業にも自然と力が入ります！

持ち運びもしやすくなりました。クッションが入っており、座り心地もいいです♪



New! 壁掛けテレビ



次にテレビです。以前は起き型のテレビでしたが、壁掛けのテレビに変更しました。壁掛けにすることで、その分のスペースが空き、室内を広く使えるようになりました。

また、工房では昼休み等にテレビを観ていますが、以前はテレビを観る際に、前の人の頭に隠れて観えないと言う事がありました。どこにいても画面が見えるようになりました！インターネットにも繋がっており、外出や宿泊の行き先等をみんなで調べる事や、情報を得ることができ、ご利用者の選択肢や視野を少しでも広げて頂けるように活用していきたいと考えています。



新年度に工房の机、椅子、テレビ等が変わり、ご利用者からも驚きと嬉しい表情が見られました。気持ちも新鮮に新年度を迎えることが出来ました。



*リフレーミングについて...



みなさんは『リフレーミング』という言葉をご存じでしょうか？人が物事を見る視点のことを『フレーム』と言います。リフレーミングは、この視点『フレーム』を変えて、物事を見る事で、受け取る意味や考え方を変化させることです。

例えば、「消極的なこと」が短所の人があります。「消極的」は視点を変えると、「慎重派」「計画的」という長所として捉えることができます。ポジティブに捉えることで、潜在的に持っている能力を、より健全に活用して行く事ができるのです。

福祉の仕事でも用いられ、ご利用者の行動に対し、解釈を変えて考える事や、今までとは違った角度からアプローチをすることで、よりご本人にあった関わりを探す事につながっています。

消極的...

↓ 言い換えると...

慎重派!



今年度も、よろしくお願い致します。